



# FUJIFILM IWpro 体験：はじめに実施すること

FUJIFILM IWproの新しい環境にはじめに実施する作業

2025年11月

富士フイルムビジネスイノベーション株式会社



はじめに

# 本書のご利用にあたって

本書は、以下のようなFUJIFILM IWproをはじめて利用される方が、体験環境を設定いただく前に**新しい環境にはじめに実施する手順**をご案内いたします。『FUJIFILM IWpro 体験手順書』の実施前に本手順を実施してください。

## ■ 契約種類とアカウント

契約種類	アカウント
無料お試し	公式HPで申し込みされたアカウント
本契約	「FUJIFILM IWpro お申し込み内容確認シート」で「お客様管理担当者」に登録されたアカウント

設定に際しては、下記情報をご活用ください。

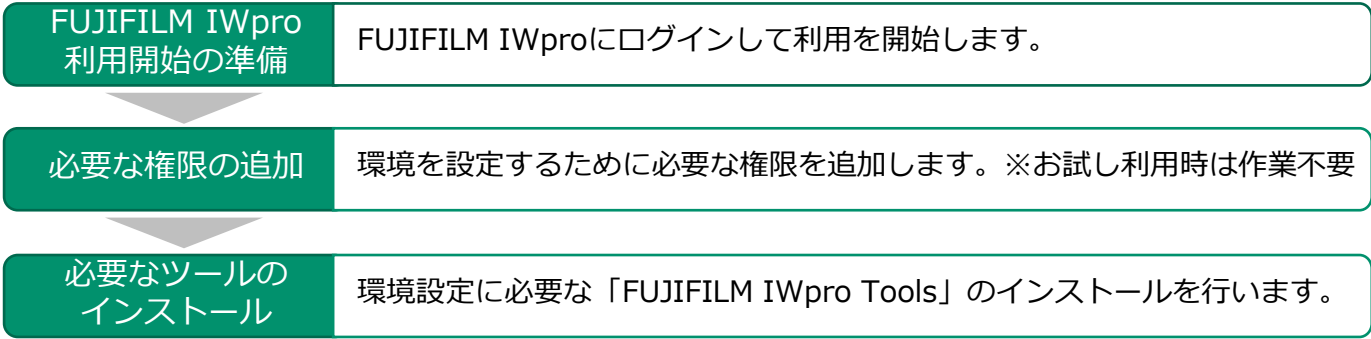
## ■ サービス マニュアル

[https://opencds-fb.fujifilm.com/gen/fbiwpro\\_aux/help/ja/manual/index.html](https://opencds-fb.fujifilm.com/gen/fbiwpro_aux/help/ja/manual/index.html)

## ■ 他の体験レシピを探す

<https://www.fujifilm.com/fb/product/software/fbiwpro/utilization>

### 『はじめに実施すること』 全体の流れ



FUJIFILM、FUJIFILMロゴ、およびFUJIFILM IWproは、富士フイルム株式会社の登録商標または商標です。  
その他、本ドキュメント上に記載・表示された社名または商品名などは、各社の登録商標または商標です。

# FUJIFILM IWproにログインしてみる

管理者がはじめてFUJIFILM IWproにログインするために必要な設定とログイン方法について説明します

## ログインしてみる

### お試しサービス申し込み時のメール

### 本契約申し込み時のメール

- ① 富士フイルムビジネスイノベーションより、下記件名のメールが届きましたら、FUJIFILM IWproのサービスが利用できるようになります。

<件名>

- ・お試しサービス申し込み時

【FUJIFILM IWpro】お試しサービスご利用開始のお知らせ

- ・本契約申し込み時

【FUJIFILM IWpro】ご利用開始のお知らせ - (テナントID)

- ② はじめて富士フイルムBIダイレクトをお使いになる場合は、富士フイルムBIダイレクトのパスワード設定が必要です。下記URLにアクセスし、パスワードリセットの画面に従って、設定を進めてください。すでに富士フイルムBIダイレクトをお使いいただいているお客様は手続き不要です。

<パスワード設定>

[https://direct-fb.fujifilm.com/ap1/resetpassword/apply\\_form](https://direct-fb.fujifilm.com/ap1/resetpassword/apply_form)

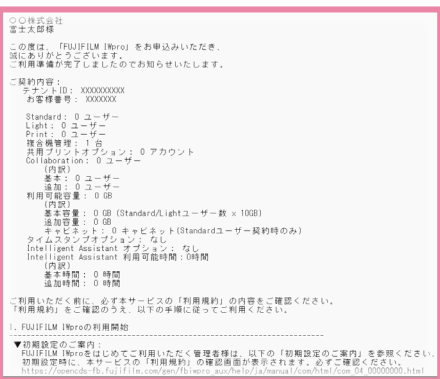
※初回ログイン時には、FUJIFILM IWproの利用規約やプライバシーポリシーの同意を促す画面などが表示されます。内容をご確認の上、【同意して次に進む】をクリックしてください。

- ③ FUJIFILM IWproログインします。下記URLにアクセスし、②のユーザーIDでログインします。

<FUJIFILM IWproログイン>

<https://fbiwpro.fujifilm.com/>

※詳細は、スタートアップガイドの[FUJIFILM IWproにアクセスする](#)をご確認ください。



# FUJIFILM IWpro Toolsのインストール

「FUJIFILM IWpro Tools」をインストールします。

「FUJIFILM IWpro Tools」により、FUJIFILM IWproの中で外部サービスを開いたり、プッシュ通知を受信できるようになります。

## FUJIFILM IWpro Toolsのインストール




FUJIFILM IWproを使用するPCごとにインストールをしてください。

- ① ワークスペース画面で右上の設定ボタン(歯車ボタン)をクリックします。
- ② 設定画面で、「FUJIFILM IWpro Toolsをダウンロードする」をクリックします。(設定画面の一番下)
- ③ 画面の指示に従いインストールを実施します。
- ④ インストール完了後、ツールを起動しログインを行います。

以上でFUJIFILM IWpro Toolsのインストールは終了です。

※ FUJIFILM IWproにログインした際と同様のID・パスワードを入力してください。

※ FUJIFILM IWpro Toolsの注意・制限事項は、以下をご確認ください。  
[ユーザーガイド](#)



お問い合わせ

# お問い合わせ

ご利用・操作に関する不明点や、お困りごとなどがある場合は、以下のサポート情報・お問い合わせフォームをご利用ください。

## ▼サポート情報

<https://www.fujifilm.com/fb/support/software/fbiwpro>

## ▼ご購入済みのお客様の問い合わせフォーム


<https://www.fujifilm.com/fb/form/support/fbiwpro/contact>

※お問い合わせの際には、お客様番号が必要となります。

## ▼ご購入前のお客様の問い合わせフォーム

[FUJIFILM IWpro : 富士フイルムビジネスイノベーション](#)





## 業務設定のインポートエラー時の対応



# 業務設定インポートでエラーとなった場合の対応

エラー原因を特定しエラー対応を実施してください。

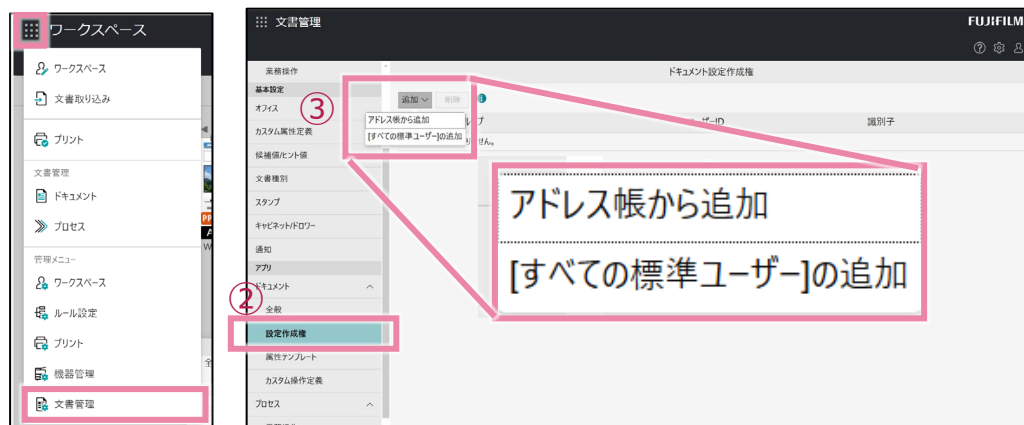
エラー/警告メッセージ例	主な原因	対応
リクエストがタイムアウトしました	同一テナントで同時にインポートを実施した	しばらく経ったあとに再実行してください。
ファイルが破損しているか内容が正しくありません	業務設定ファイルがインポート対象のバージョンではない 業務設定ファイルが壊れている	活用ライブラリーから最新の体験キットをダウンロードしてください。
属性数がシステムの上限に達したため、インポートできませんでした。	ワークスペース属性が上限の200個に達している	不要なワークスペース属性を削除してください。
関連する属性が設定できませんでした。設定画面を開き、設定してください。	属性グループに登録するワークスペース属性が、上限の200個に達していることにより作成できない	不要なワークスペース属性を削除してください。
エラーのある項目があります。	確認訂正に登録する属性グループが作成されていない	不要なワークスペース属性を削除してください。
【警告】文書管理を利用できないライセンスを契約しているか、文書管理者の[オフィス管理者]の権限が無い場合、文書管理の設定項目はインポートされません。	Lightライセンスでインストールしようとしたか、インストール実行ユーザーにオフィス管理者の権限がない	文書管理機能を使わない場合は、対応不要です。 文書管理機能を使う場合は、インポート実行ユーザーに適切なライセンスの付与と、オフィス管理者の権限を付与してください。
ドキュメント設定作成権がないため、インポートできませんでした。	文書管理のドキュメント設定作成権がない	インポート実行ユーザーに文書管理のドキュメント設定作成権を付与してください。（次ページ参照）
キャビネット管理者ではないため、インポートできませんでした。	文書管理のキャビネット管理者ではない	インポートするキャビネットが存在する場合はキャビネット管理者に追加してください。
	既に作成したキャビネット数が上限を超えている	不要なキャビネットを削除、もしくはキャビネット追加契約を締結の上、再実行をしてください。
同名のキャビネットが存在したため、インポートできませんでした。	「説明」「全文検索要否」「キャビネットのカスタム属性」のいずれかが異なっている同名前のキャビネットが存在している	既存のキャビネットに対して名前変更をしてください。
オフィスに同じ識別子のカスタム属性/文書種別が存在したため、インポートできませんでした。	識別子が同じで、表示名/型/バイトのいずれかが異なるカスタム属性か、表示名が異なる文書種別定義がオフィスに存在している	既存のカスタム属性か文書種別定義の表示名を変更してください。
（ルール数など）がシステムの上限に達したため、インポートできませんでした。	それぞれの設定項目の上限を超えてインポートをしようとしている	インポートする環境から不要な設定を削除してください

# (参考) ドキュメント設定作成権の付与

## ドキュメント設定作成権をアカウントに付与します

ドキュメント設定作成権を付与することで、共用検索設定や作業設定をインポートできるようになります。

### ドキュメント設定作成権の付与



① ランチャー（画面左上の9点リーダー）から**管理メニュー**の下の「**文書管理**」をクリックします。

② 左側のメニュー一覧から、「設定作成権」を選択します。  
右の「ユーザー/グループ」の一覧に、“すべての標準ユーザー”が含まれている場合は、この後の③～④の作業は不要です。



③ 「追加」をクリックし、表示されたメニューから「[すべての標準ユーザー]の追加」をクリックします。

④ ドキュメント設定作成権にすべての標準ユーザーが追加されたことを確認してください。

以上でドキュメント設定作成権の設定は終了です。

